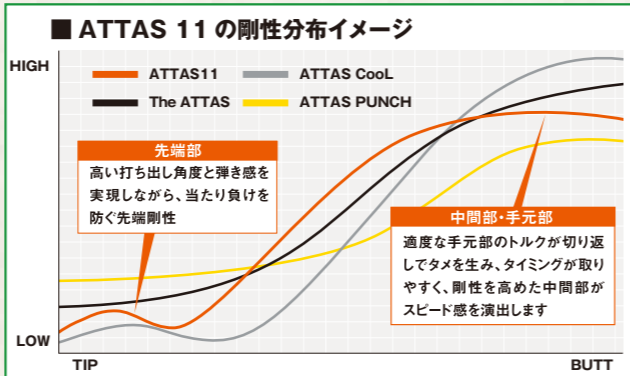


マジカルアッタス
最軽量モデルで軽快な振り心地を爽やかなカラーリングで表現している。

ハドラス スマッシュ
コーティング効果で、傷や汚れ、雨天時の水滴も最小限に抑える。

アッタス ジャック
11と書いてジャック。存在感があるカラーリングでありながら、アドレス時に集中しやすい新デザインを採用している。



シャフト先端部に東レの新素材を採用し、高い強度と弾性率を両立。



自然にヘッドが上を向く
新技术採用アッタスジャックなら
ラクにボールを上げられる！

どれが新しい？
どこがいい？ 誰に合う？

Q & A

Q.1 2019-2020ニューモデルは？

A アッタス ジャック
マジカル アッタス
ハドラス スマッシュ です。

Q.2 セールスポイントは？

A アッタス ジャック
インパクトで自然にヘッドが上を向き、高打ち出し角を実現。高弾道のキャリーボールで飛ばせます。
マジカル アッタス
軽量モデルながら、シャフトの暴れや当たり負けを防ぎ、軽快な振り心地を実現させます。
ハドラス スマッシュ
傷つきにくいコーティング効果で、ハリを生み出し、安定した挙動でミート率を高めます。

Q.3 どんな人向け？

A アッタス ジャック
最新ドライバーで高さが出せずに飛距離が伸び悩んでいる人、高弾道のボールを打ちたい人。
マジカル アッタス
コントロールしやすい軽量モデルを使いたい人。すべてのアイテムで軽さを求める人。
ハドラス スマッシュ
先調子を使いたいけど、球がバラついてしまう人、切り返しのタメがしっかりしている人。

Q.4 どこで試せる？

A ●東京、大阪、山口で展開している「フィッティングラボ」
●全国の取り扱い店舗、試打会場
すべての情報はWEBから

<https://ustmamiya.co.jp>

ありそうな印象を受けますが……
橋添 曲げ剛性が別の特性ということもあるのか、クセがなくて打ちやすい、シャフトが素直な動きをするという声のほうが多いですね。
— どういう人にオススメですか？
橋添 球が上から下へ、もっとつかまわりたい人、シャフトに飛距離を求める人に試して欲しいですね。本当に飛びますよ。
他にはない個人的なアイテムを展開する
— マジカルアッタスはどういうシャフトですか？
橋添 元々、ドライバー用シャフトはあったのですが、今回はフェアウェイウッドやユーティリティ、アイアンまでフルラインナップしました。ドライバーは、軽快な振り心地、軽いわりにしつ

り振りぬけると評価いただいています。その振り心地は生かしながら、それぞれの番手ごとに求められる性能を搭載しています。何度もテストを繰り返して開発したので、発売までに時間を要してしまいました。コストアップも一新し、シルバークラウドを基調に、軽さと軽快さを表現したデザインになりました。
— 軽量モデルですね。どういう人にオススメですか？
橋添 女性や年輩の方が扱いやすいと思います。魔法のように「マジ軽い」ので（笑）、ぜひ使ってみて欲しいですね。
— もう1つのアイテム。ハドラススマッシュはどんなシャフトですか？
橋添 ガラスコーティングすることで、キャディバッグ内でクラブ同士が当たっても傷が付きにくいですよという、コーティング会社の売り込みから生まれたシャフトなんです。実際に加工してみた

ところ、シャフトの無駄な挙動を抑えて、ヘッドスピードやミート率が上がるという予期していなかった性能が生まれ、シャフトのハリが増して、バラつかない先調子シャフトのようなイメージに仕上がりました。ツアープロからの引きも強く、何人かの選手が試合で使ってくれました。ミート率を示す「スマッシュ・ファクター」と「ハドラスコーティング」からネーミングしました。先調子を使いたいけど、球がバラつくのが嫌な人、切り返しのタメがしっかりしている人にオススメです。
— 特徴的なアイテムが多いですね。
橋添 はい、他のメーカーさんはいろいろなことに、いろいろチャレンジしています。これからも常識に縛られずに、面白いと思ってもらえるシャフト作りをしていきたいですね。

高打ち出しをもたらし
シャフト構造を開発
— まずは、メインとなる、アッタスジャックについて教えてください
橋添恵氏（以下、橋添） 切り札として使って欲しい高弾道で飛ばせるシャフトです。特徴としては「デュアル・トルク・システム」を採用していることです。手元と先端のトルクをゆるめて、中間部分を締め設計で、インパクトで自然にヘッドが上を向く挙動を実現します。また、東レの新素材「トレカ M40X」をシャフト先端部に使用して、高い強度と弾性率も実現させました。弾き感とともにインパクトで「最後のもう一押し」をもたらし、くれます。
— 高弾道に着目した背景は？
橋添 少し前までは「高弾道・低スピ」がドライバーヘッドの売り文句でしたが、最新モデルは「高初速・低スピ」を

うたっているものがほとんどです。でも一般ゴルファーにヒヤリングすると「最近、球が上がらなくなって、飛距離が伸びない」という声が多く聞かれたので、飛びの3要素の一つである「高打ち出し」の部分はシャフトでプラスしてあげれば、今、使っているヘッドを最大限に生かせると考えたのです。
— フィッティングも担当されているそうですが、お客様からはどういった声が上がっていますか？
橋添 フィッティングラボは、各社のスリーブを装着したシャフトを用意しているので、カチャカチャタイプのヘッドであれば、ご自身のドライバーで試せるので、違いを感じていただけるようです。実際にジャックを試したお客様からは「打感が軟らかく感じられて、タイミングもとりやすいし、飛んで曲がらないよ」とうれい声をいただいています。
— ダブルトルクというと、少しクセが

シャフトラボ

- アッタスジャック
- マジカルアッタス
- ハドラススマッシュ